

2012年度末 サロン 2002 理事会 報告

【日 時】2013年3月6日（水）～3月14日（木）

（2011年度は3/3(土)～3/10(土)、2010年度は3/9(水)～3/13(日)、2009年度は3/9(火)～3/15(月)）

【会 場】ネット空間（メールの交換で議事進行しました）

【出 席】

理事：嶋崎雅規（企画・月例会）、宮明透（企画・月例会(出張)）、高田敏志（企画・シンポジウム）、田中俊也（広報・HP監査）、中塚義実（理事長）、本多克己（副理事長／広報・HP管理）

監事：笹原勉

オブザーバー＝運営委員：岸卓巨・室田真人（会計・名簿）、熊谷建志（ML）、宮川淑人・赤尾修・高原涉（事業）

注）役員（理事・監事）と、オブザーバーとして運営委員に加わっていただいた。

【2012年度総会（120513）における議論と決定事項（概要：議事録より）】

■2011年度決算

・承認された。ただし修正箇所がいくつか見つかったので、修正したものを議事録とともに会員に送る。

■本年度の事業

- ・メインテーマは「フットサル」。ワールドカップやU-18大会の動向を月例会で取り上げる。「フットサル」関連の月例会テーマを広く会員から募集する。（話題提供していただける方はぜひ名乗りを上げてください）「U-18フットサルの動向」は、U-18年代の全国プレ大会だけでなく、U-18年代のサッカーとフットサルの状況についても取り上げたい。
- ・3月末にオーシャンアリーナで予定されている「U-18フットサル大会（全国プレ大会）」にあわせて、今年度は名古屋で公開シンポジウムを開く。期日未定。
- ・メインテーマ以外にも、トピック的な話題は大歓迎。今年はユーロがあるので取り上げたいし、「スポーツと観光」について溝畑氏（元大分トリニータ社長、前観光庁長官）にご登壇いただきたい（宮明透氏のホットライン）。このほか「ラグビー」や「高校サッカー90年－DUOリーグからプレミアリーグへ」も取り上げたい。6月の月例会は笹原勉氏による「アジアサッカーあれこれ（仮題）」の話題。
- ・いわゆる「出張サロン」を9～10月に大分で実施。できればFリーグ観戦&竹腰重丸氏の故郷を訪ねるツアー&温泉など。宮明氏が担当。
- ・関西サロンは、宮川淑人氏による「日本クラブユース連盟理事を（任期満了にともない）降りるにあたって（仮題）」のほかに3回、計4回開催を目指す。台湾FAの仕事に就かれた黒田和生氏には、帰国のタイミングでぜひご登壇いただきたい。

■その他

- ・メール配信のマナーとして、1メガバイト以上の重いファイルの添付は控えることを確認した。
- ・会費を年度末まで払わない方は「会員として認めない方がよい」（メール配信もしない）との意見があった。正論だし、「会計担当者の手間と不愉快さ」があることも確認されたが、うっかりミスもあるし、督促の頻度を高めることで解消されるだろうとのことで、従来通り扱うことを確認した。
- ・フェイスブックの利用について意見交換した。有効な媒体ではあるが、サロンとしてはあくまでも、希望者による補完的なものとして扱う。

審議 I . 2012 年度事業報告及び決算（中間報告）

サロン 2002 規約第 3 条（事業）の各項目に照らして事業報告を確認した。決算報告は理事会期間中に間に合わなかったため、理事会に引き続いて開かれる総会の中で提示（3 月 18 日提示予定）し、会員から広くご意見をいただくこととした。

サロン 2002 規約第 12 条第 2 項「前項各号の事項については、第 13 条に規定する理事会で議決した上で、監事の監査を経なければ、これを総会に附議することができない」に反するが、出張サロンと公開シンポジウムが理事会後に予定されているイレギュラーな日程であったこと、総会の期間が迫っていること、最終的な決算報告は例年 5 月お総会で行っていることなどを鑑み、理事長の判断でこのようにさせていただくこととした（理事会確認済み）。ご理解、ご了承いただきたい。

1. 月例会

1) 通常月例会

毎月開催できた。3 月 23 日のサロン in 大分「竹腰重丸を語る」が通算第 198 回、3 月 30 日の公開シンポジウム「U-18 フットサルを語ろう！」が第 199 回となる。

本年度のメインテーマである「フットサル」について、さまざまな角度から取り上げることができた。集大成として、年度末の公開シンポジウムもメインテーマに沿った内容とすることができ、今年度、月例会が計画的に実施されたことを物語る。

単発トピックも、紀行ものあり、歴史ものあり、ラグビーネタありと、充実していた。

月例会報告のテブ起こしを毎回募集しているが、なかなか手が上がらない。ドイツ在住の高田さんが 3 回も担当し、未会員の方が 2 回も担っている。少なくとも会員で報告書を作成できるよう、特に学生会員の奮起を期待したい。月例会報告の製作費（5,000 円）は、もう少し上げてほしいかもしれない（昨年度末の理事会でも出てきた話題だが、進展していない）。

月例会担当理事の嶋崎理事によると、「今年度は、メインテーマの“フットサル”について、4 月、9 月、3 月の公開シンポジウムと 3 回取り上げることができた。また、アジアのサッカーに始まり、中国、ドイツ、フランス、そして EURO2012 や欧州チャンピオンズカップなど世界のサッカーを広く取り上げることができた点も興味深かった。さらに、ラグビーの話題を 1 月に取り上げることができたことも、2019 のワールドカップ日本開催を前に意義あることと考える。今後もラグビーワールドカップ日本開催まで月例会でラグビーの話題を取り上げ、ワールドカップ開催を盛り上げていきたい。」ということであった。

参考）2011 年度のメインテーマは「育成期の指導」で、特に指導者をめぐるトピックを取り上げることにしていたが、あまり計画的に進められなかった。

2) 公開シンポジウム

「U-18 フットサルを語ろう！」を 3 月 30 日に、愛知県のテバ・オーシャンアリーナで開催する。

同会場で開催されている「U-18 フットサルトーナメント 2013」の初日試合終了後に、同アリーナのフロアで開催することで、関係者（高校生プレーヤー含む）の参加を意図した。（公財）日本サッカー協会（JFA）フットサル委員長の松崎康弘氏、一般財団法人日本フットサル連盟専務理事の大立目佳久氏をお迎えしたことで、例年よりも公的性格を帯びたものになることが予想される。

ここ数年、3 月初旬に開催していたが、関連行事とからめての開催でどの程度の集客と反響があるのか、成果を見守りたい。

報告書は 2013 年度予算で作成、編集長は中塚義実が担当する。2011 年度の公開シンポジウム報告書『「高校サッカー 90 年史」を語ろう！』は、2012 年度名簿と同時に、5 月の連休明けに郵送できた。今回は期間が短い、事前にできることを並行して進めながら、すみやかに作成する。

3) 関西サロン

サロン 2002 の主催事業と明確に位置づけ、年 4 回開催を目指して予算化したが、現時点で 1 回しか開催できていない。昨年度は計画通り 4 回開催できたものができなくなっていることについては、関西の会員の一層の努力に期待したい。

・ 8 月 29 日 於 KR&AC

テーマ「2012 年の U-18 フットサル」、報告者：中塚義実

4) いわゆる「出張サロン」

企画担当理事の宮明透氏の地元、大分県で、3 月 23 日、「竹腰重丸を語る」が開かれる。サロン 2002 主催の「サロン in 大分」ではあるが、さまざまな団体のご支援、ご協力をいただき、地元臼杵市にとっても大きな意味を持つシンポジウムである。

担当の宮明理事からは「スポーツの歴史の掘り起こしが地域発掘の引き金のようになりつつある。竹腰重丸氏の名前を少年サッカー大会の冠として、後世に語り継げるように継承していきたい。大分県は、地元での定期的開催、すなわち「大分サロン」ができるような気運が徐々に芽生えつつある。高体連サッカー、社会人サッカー関係者の間でも少しづつではあるが、自由にサッカーを語る空間が欲しいという声があるので、是非実現していきたい」とのコメントがあった。

2. プロジェクト

1) 公開シンポジウム

前記のとおり。補助金は未確定である。

2) その他

昨年度末の公開シンポジウムで取り上げた『高校サッカー 90 年史』は、サロン 2002 会員が執筆・編集に携わった事業であるが、無事 7 月末に出版することができた。公認プロジェクトではないが、一つの成果として取り上げることができる。

また、年末よりスポーツ界・教育界を大きく揺るがすことになった「体罰・暴力問題」をめぐって、サロン会員がさまざまなところで取材、発言、執筆、あるいは制度構築に貢献している。これもサロン 2002 の公認プロジェクトではないが、「ゆたかなくらし」を“志”とするサロン 2002 として、東日本大震災への復興支援とともに、何らかの形で取り上げていくべきであるかもしれない。

3. サロンと目的を同じくする団体の事業への参加

- ・千葉県で活動する「スポーツとアートの会」とともに、11 月 18 日に「学校運動部には何ができるかについてセルジオ越後さんと語ろう！」を、月例会番外編として開催した。会員、未会員あわせて 40 名も参加し、来日 40 周年のセルジオ越後さんとともに、懇親会も含めて大いに盛り上がった。ここでできた新たなネットワークで、今後のさらなる展開が期待できる。
- ・青年海外協力隊員としてケニアで活動中の岸卓巨氏からの要請に応じ、氏が現地で企画した「Malindi Medical and Environmental Day」に 2 万円、サロン 2002 として寄付した。
- ・今年も「ヨコハマ・フットボール映画祭 2013」に「協力」した。これは、共催団体である NPO 法人横浜スポーツコミュニケーションズの呼びかけに応じたもの。

4. ホームページの運営

本多克己理事をホームページ管理、田中俊也理事をホームページ監査として運営した。

「HP 監査をしていましたが、特に問題ないです。月例会の出席確認が私も含め周知されていませんが

出席者人数把握には問題なかったかと思いますが」（田中理事）ということであったが、実際は更新の遅れやエラーがあり、本多理事からは「依然として更新の遅れ、不具合が発生しており、ホームページ担当理事として大変申し訳なく思っております。またFacebookでは“サロン2002グループ”が立ち上がっており、現サロンメンバーを中心に105名が登録されている」とのコメントを得た。

メーリングリストは、熊谷建志運営委員が管理。年度途中の入会者へは、時々対応の遅れはあるものの、概ねスムーズに対応できた。熊谷運営委員からは「メーリングリストの投稿は2012年4月から2013年3月8日まで82件。2011年度と2010年度が通年で各190件、114件であり、投稿数では前年の半分以下と停滞した。しかし体罰問題など社会的に関心も高かった話題に対する投稿の反応は活発であり、会員間の意見交換の場（特に遠隔地の会員とのコミュニケーション）としては十分機能している。より活性化するための案としては、月例会とリンクして参加者の感想・コメントを積極的にメーリングリスト上で公開して議論を呼び込む、などが考えられる。」とのコメントがあった。

5. その他

- ・サロン通信は入会申請された全ての方に送信しており、現在約180名（詳細は3月18日に報告）いる。一方メーリングリストは、会費を払った方だけの登録となるが、150名しかいない。会費未納者はいつも問題になるが、今年も課題として残った。現在、会計担当が督促中。
- ・入会手続き作業の省力化と自動化のためにオンラインバンキングへのサロン口座の移行の話が総会決議されていたが、具体的な移行手続きを進めることができなかったため、次年度引き続き対応（熊谷運営委員）。

審議Ⅱ．2011～2012年度役員選挙について

現在の役員（理事6名、監事1名）の任期は2011～2012年度であり、3月末日をもって任期満了となる。改選にあたって、「役員を選任手続に関する規定」に従い、「役員候補者選考委員会」が組織され、候補者の選考を終えた。

経緯は次の通り（会員向けに配信したメールを経過報告とする。実際はこのほか、個別に電話等で連絡を取り合った）

*****以下、経過報告*****

◆サロン通信：2012年12月号③ 2012.11.27.（中塚義実）

遅い時間にすみません。サロンの今後の見通しについてご案内します。

月例会、公開シンポジウム、そしてJ1昇格で意気上がる大分にて出張サロンを予定しています。また、いまのサロン2002役員の任期は2011～2012年度であり、今年度末には役員改選の手続きがあります。頭に入れておいてください。

↓

◆サロン2002会員各位 2013.1.3.（中塚義実）

サロンの皆さん、あけましておめでとうございます！

（中略）

なお、サロン2002の役員任期は2年間、今年は2年目の改選期にあたります。「役員を選任手続に関する規定」（添付ファイル参照）に沿って進めていきますが、すでに役員候補者選考委員会の委員長を、慣例により副理事長の本多克己氏に依頼しました。

今年も「サロン2002をよろしく願いいたします！

↓

◆サロン2002会員各位 2013.2.5.（中塚義実）

2013～2014年度のサロン2002役員候補者選任にあたり、以下の4名を「役員候補者選考委員」に委嘱

します。慣例により、現副理事長の本多克己氏を委員長とし、候補者を理事会に推薦してください。

注) 本件についてはまず昨年中に、理事長から本多副理事長に委員長就任を依頼し、理事からの2名、理事以外からの2名を選考、ご本人の了解の上、理事会の議を経て委嘱するものです。2013～2014年度役員候補者は、理事会で選定の上、総会において候補者一括で信任投票をお願いします。信任投票はメール投票の形で実施する予定です。

<役員候補者選考委員会>

本多克己（理事より）

嶋崎雅規（理事より）

安藤裕一（理事以外の会員より）

白井久明（理事以外の会員より）

*****経過報告、ここまで*****

同委員会での検討を経て、3月5日に本多氏より電話で、役員候補の選考が終了した旨の連絡があった。その報告を受け、理事会で候補者について審議した。

2013.3.6.

サロン2002役員各位

おつかれさまです。役員選考委員会の本多です。

中塚理事長からの指示を受けて、次期役員候補をご連絡させていただきます。

以下、ご確認いただき、理事長あてに選定の可否をご連絡ください。よろしくお願いたします。

サロン2002 中塚理事長殿

次期役員選考委員会において役員候補の選考が終了しましたので以下の7名の役員候補を報告いたします。

【役員候補 7名（敬称略）】

■理事候補（6/6名） 中塚 義実、本多 克己、高田 敏志、嶋崎雅樹、笹原 勉、岸 卓巨

■監事候補（1/1名） 仲澤 眞

尚、役員就任の了解は全候補ともとれています。

サロン2002 2012年度次期役員選考委員会
本多克己、嶋崎雅規、安藤裕一、白井久明

理事会で審議した結果、上記の方々を役員候補者とし、総会に付議するものとする。

【2013～2014年度役員の選任について】（これについては別便で送信します）

添付された「役員の選任手続きに関する規定」をお読みいただいた上で、以下の要領で、3月14日（木）～20日（水）の期間（総会期間）に投票してください。投票者の過半数を持って選任されたものとします。

投票用紙は、中塚義実（2012年度理事長）ynakatsuka2002@kza.biglobe.ne.jp と笹原勉（2012年度監事）sasahara1208@gmail.com までお願いします。

<役員候補者投票用紙>

氏名

1. 全員を選任する。
2. (氏名)氏を除いて選任する
3. 全員を選任しない

審議Ⅲ．組織としてのサロン 2002 の今後の方向性について

「サロン 2002 の法人化」も含め、今後について意見交換したい。特に、事務作業に関わっている方々に対して応分の支払いができるようにしたい。具体的には、会計・名簿担当、ML 担当、シンポジウム事務局など。

(中略)

◆サロンの今後—事務局機能の強化と法人化へ向けて (2010 年度第 1 回理事会報告より)

以前も議論したことだが、サロンの潜在的な力をより大きなものにつなげていくためにも、事務局機能を強化することは必要。単なる無償ボランティアでなく、労力に対する対価を支払うべき。

サロン会員のさまざまな活動の事務局を、有給の“サロン職員”が担う形はとれないだろうか。

たとえば DUO リーグ、あるいはスキンプロジェクトなどの管理業務をサロンが担うなど。

利益を生む体質を作っていく必要がある。情報の金銭的な価値は大きい。

上記は、昨年度末の理事会報告からの引用である (2010 年度第 1 回理事会報告含む)。

つまり、話は全く進んでいない。

正直、それほど必要性を感じなかったから進めていなかったわけで、いまのままだも問題ないと言えるが、法人化していないことによって「もったいない」あるいは「損をしている」ことがあるかもしれない。社会に対してもっと訴えかけていくには、そろそろ真剣に法人化を視野に入れて議論する必要があるかも知れない。

岸卓巨氏が 9 月に帰国することも視野に入れながら、「法人化」を進める議論を開始したいと思うが… (以下、理事からの意見)

本多: サロン以外で 2 つの NPO の理事となっておりますが、サロン 2002 は歴史を見ても運営実態を見ても、「なかなかしっかりしている」組織だと思います。ぜひ法人化により、さらに責任ある活動を拡大していくべきだと思います。逆に、ここまでできているのになぜ法人化しないのか、ということが議論になってもおかしくないようにも思われます。

審議Ⅳ．2012 年度会員募集 (更新) 手続きについて

2013年度の会員募集 (更新) は、例年どおり、以下の手続きで行う。入会はいつでも可能だが、総会終了後の3月21日 (木) ~4月23日 (水) を手続き期間とし、2012年度会員はこの期間に必ず名簿原稿を更新 (更新しない場合はその旨連絡)、新規会員もできるだけこの期間に申し込んでもらえるよう促す。手続きと担当者は次のとおり。

1. 手続きについて

従来どおり、「2013年度会員名簿の原稿を送る」と「2013年度会費を納める」ことが入会・更新には必須。退会の意思表示をしない限り、会員は継続であるが、会費納入がサロン会員の義務であると同時に、名簿の更新は誰もができる最低限の「GIVE」であるとの考えを確認した。

名簿原稿項目は次の通り。(※印は必須)。

※1) 氏名 (フリガナ)

2) ホームページに掲載できる自己紹介 (掲載しない場合は「掲載しない」と明記する)

3) 現在の職業 (記入しなくてもよい)

※4) サッカー・スポーツとの関わり

※5) 郵便番号と住所 (自宅or勤務先orその他。複数登録も可)

6) 電話番号・FAX番号 (自宅or勤務先orその他。複数登録も可)

※7) 電子メールアドレス (自宅or勤務先orその他。複数登録も可)

- 8) 現在関心を持っているテーマ
- ※9) 自己PRなど
- 10) 検索性
 - ①主に関わるスポーツ種目・文化活動（例：サッカー）
 - ②関わり方（例：少年サッカー指導）
 - ③主たる活動地域（例：東京都墨田区）

2. 担当者について

本年度は、室田真人運営委員が取りまとめる。

審議V. 今後の日程

理事会に引き続き、ネット上で総会を開く。全会員に「2012年度末 サロン2002理事会報告」を送信、一定期間を設けて意見をいただく。特に問題なければ、理事会報告に2012年度決算報告（案）を加えたものが総会報告となる。

「2013年度会員募集（更新）手続き」は、総会を経て開始したい。
整理すると、今後の日程は次のとおり。

<2012年度末および2013年度初 サロン2002理事会・総会等スケジュール案>

1. 2012年度末理事会期間 … 3月6日（水）～3月14日（木）
（2011年度は3/3(土)～3/10(土)、2010年度は3/9(水)～3/13(日)、2009年度は3/9(火)～3/15(月)）
2. 2012年度末総会（＝役員候補者信任投票）期間 … 3月15日（金）～3月24日（日）
（2011年度は3/11(日)～3/20(火)、2010年度は3/16(水)～3/22(火)、2009年度は3/16(火)～3/22(月)）
3. 2013年度会員募集期間 … 3月25日（月）～4月25日（金）
（2012年度は3/21(水)～4/22(日)、2011年度は3/22(火)～4/22(金)、2010年度は3/23(火)～4/23(金)）
4. 2013年度名簿および2012年度公開シンポジウム報告書発送 … 5月連休明け
（2012年度名簿は、2011年度公開シンポジウム報告書とともに5月連休明けに会員に郵送）
5. 2013年度総会 … 5月6日（日）於筑波大学附属高校 or 5月11日（土）前後
（2012年度総会は5月5日(土)、2011年度総会は5月8日(日)、2010年度は5/8(土)、2009年度は5/16(土)）

審議VI. その他

特になし

以上